

わ
っ
か
WAKKA

鳥取市のまちなかを
応援する情報誌

2022
AUTUMN &
WINTER

vol.
48



特集 まちのシンボル、新たな一歩

FREE
ご自由にお取りください

まちのシンボル、新たな一歩

「百貨店は、街の顔になるべきもの」。今年9月、鳥取駅前の百貨店は長年親しまれてきた「鳥取大丸」から、85年前の設立当初の名前でもある「丸由百貨店」に変わった。その変革期を企画担当として支えるのは、自身もUターンして新天地での挑戦を続ける高嶋優さん。「自分たちらしさを模索しながら、自分たちも楽しむことで地域との距離が近くなれば。そうやって鳥取らしい百貨店になっていきたい」。まちのシンボルの、新たな挑戦が始まった。

「大丸」から「丸由」へ

「鳥取大丸から丸由に変わることは数年前から決まっていた。少しずつ変革をしてきました」。2019年からの全体改装に伴い、5階に製菓工房などを備えた「トットリプレイス」や飲食店の入れ替え、屋上の活性化など若い年齢層も狙ったリニューアルを行ってきた。

新たにスタートを切った丸由百貨店のキャッチコピーは「鳥取らしく、私らしく、OYOUらしく」。全国でも単独百貨店がある地域は珍しく、だからこそ、その街にしかないものにならないといけません。鳥取のみなさんに愛していただく店はどういう店なのかを考え続けた」と話す。



丸由百貨店
株式会社丸由 事業統括部営業企画課
高嶋 優さん

ロゴも、紙袋も、まっさらな気持ちを表す白を基調とした新デザインに。制服も新しくなった。「積み重ねてきた文化をより良いものにしていくために、社内制度や備品など社内からも変わらうとしているところ。社員の表情も変わってきた気がします」と話す笑顔に、手応えを感じさせる。



「好き」を形にしていく

高嶋さんは1年半前に入社。東京の商船会社で現場監督や営業などをしてきたが、地元の鳥取市に戻ろうと考えていたところ、鳥取大丸(当時)の企画人員の募集を見つけた。

「前職でも新しいプロジェクトを考えることや新規営業をやっている、まずは、自分の好きなことから切り口を見つけてよ」と思いました。中途入社で固定観念がない分、自由な発想で動くことと決め、趣味のアウトドアを活かした販売会や屋上でのサウナイベントを開催。すると、文房具好きの女性社員がマスキングテープの企画を立てるなど、自然と企画課内でも「好き」を形にする流れが出てきたという。



「長年物産展を担当してきた社員が『俺は一流を知っているから任せろ』と気合いが入ったり、まずは自分たちが楽しんで、得意とすることをどんどんやっていきたい。やっている側の好きという気持ちや楽しんでる様子は、きつとお客様にも伝わると思っています」

地域との距離感を縮める

地域に愛される百貨店に……。その思いからだろう。取材中、しきりに口にしたのは「地域との距離感を縮め



たい」という言葉。3年前に開設したSNSでは、年一回のアンケートでイベントや出店の要望を聞いている。「リクエストいただいたお店の出店が実現すれば『私の声が届いたのかな』と思ってもらえる。その距離感が良く、できるだけこちらも応えていきたいです」

実績のなかった店でもどんどん開拓。都心部でも人気の雑貨店「中川政七商店」に声をかけ、日本初の短期型出店に成功した。今や他の地方都市でもその形が広まったが、その走りとなったのが鳥取だった。

楽しみながら距離を縮めるのが高嶋流。「地下食品フロアの名前を募集したら766件の応募をいただき、こんなに反響があるとは思いません

でした」と嬉しそう。オープニングイベントでは、鳥取駅周辺の企業の参加を募って開催したのど自慢大会も大いに盛り上がった。

「市民参加型の、顔の見える企画をしたい。もちろんそれは私たち丸由社員も同じ。お客さまと一緒に楽しみながら、愛着が湧く百貨店にしていきたいですね」

もう一つのキャッチコピーは「焦らず、まっすぐ、変わります」。『街の顔』となる百貨店へ——少しずつ、少しずつ、みんなで作っていく。

OYOU
丸由百貨店

鳥取市今町2-151
TEL: 0857-25-2111

営業時間: 10:00~19:00 (元旦を除き、休まず営業)
トットリプレイス
5階 9:00~19:00
※予約がある場合は除く
※KAENのみ23:00まで(月・火定休)
屋上 9:00~19:00

oyou_tottori | 丸由百貨店

はめられた楓模様の磨りガラスや10円を投入して動くポップな象の遊具などに心躍り、古い商店の木壁に貼られた蚊取り線香のブリキ看板を見つけ感動し、妖艶な由美がおるさんに思わず手を振ってしまったほどです。

最先端のモノ・コト・ヒトに憧れる友達と、時を逆行したレトロな様相に心躍らす私とは話が合わないと思われるかもしれませんが、意外に共感できることも多かったのです。



私は「鳥取のまち」が大好きです。私が思う処の鳥取のまちとは鳥取市中心市街地のことで正確なエリアや場所も曖昧なのですが、まちをウロウロと探索することは今やライフワークとなっています。

このまちをウロウロと探索し楽しむ密かな趣味は数十年前の女子高生時代まで遡ります。

友達がテレビを賑わすアイドルに憧れ、最先端のDCブランドに羨望の眼差しを向けていた頃、きゃぴきゃぴと話を合わせつつも私は独り、まちの路地裏や古い建造物が残るエリアを探索し続けていました。木枠の窓に

Galleryそら presents

作家さんの目線で鳥取のまちで見つけた『好き』を、作品でご案内

わたしの
好きな
まちの

かわいい！



マルチクリエイティブ代表
アーティスト・クリエイター
岩田恵美子さんの
好きな○○は……



◀ 極小サイズで作られたミニチュア作品



文・イラスト 岩田恵美子

そこには、お互い全く違うモノにトキメキながらも、「かわいい！」と笑顔になれる共通の揺るぎないキーワードがあったからだと思います。

時と歳を重ね、私はミニチュアやデジタルアートを創作するアーティストとなり、鳥取民藝や因幡麒麟獅子などの深い文化を持つモノ・コト、それを伝承するヒトとの出会いでまちを見る視点が少しずつ変わって来ました。

古いモノが撤去されて新しく便利なモノに取り替わった新しいまちの風景にも「かわいい！」が存在するのです。

先人の想いを受け継ぐ歴史や文化は、残していくモノでは無く、今に取り入れていくモノなのではないか……ふと、そんなコトを思っています。

そして私の、まちの「かわいい！」を探索するライフワークはまだまだ続きます。

これからも、ずっと！

そこには、お互い全く違うモノにトキメキながらも、「かわいい！」と笑顔になれる共通の揺るぎないキーワードがあったからだと思います。

時と歳を重ね、私はミニチュアやデジタルアートを創作するアーティストとなり、鳥取民藝や因幡麒麟獅子などの深い文化を持つモノ・コト、それを伝承するヒトとの出会いでまちを見る視点が少しずつ変わって来ました。

古いモノが撤去されて新しく便利なモノに取り替わった新しいまちの風景にも「かわいい！」が存在するのです。

先人の想いを受け継ぐ歴史や文化は、残していくモノでは無く、今に取り入れていくモノなのではないか……ふと、そんなコトを思っています。

そして私の、まちの「かわいい！」を探索するライフワークはまだまだ続きます。

これからも、ずっと！



マルチなアーティスト、岩田恵美子さん。ギャラリーショップでは、彼女の制作したミニチュアサイズのかわいい和菓子やケーキがのった鳥取民藝のお皿が、ブローチやネクタイピンとなって、店頭に並んでいます。ぜひ実物のミニチュア作品を手にとってご覧ください。

近年は従来の技法をデジタル化した「Neo浮世絵」で鳥取の街を描くシリーズに取り組んでいます。鳥取への文化愛が詰まった作品づくりが彼女の持ち味です。

Galleryそら オーナー 安井敏恵

鳥取の美しい、楽しい、日用品
ギャラリーショップSORA
岩田さんの作品も展示販売しています。

Galleryそら / gallery shop SORA
鳥取市栄町658-3
TEL:0857-29-1622

ギャラリーそら



まちなかの取り組みをご紹介します / とっとりまちづくり



まちづくりワークショッププログラムを今年も開催します！

今年もまちなかの遊休不動産を舞台にした「まちづくりワークショッププログラム」を開催します。期間中に行う計4回の発表会をオンラインでライブ配信しますので、ぜひご視聴ください。

◆内容：参加者がチームを組み、鳥取市の中心市街地に実在する遊休不動産を題材に、地域の魅力や価値を高める事業プランを立案します。

事業プランは、フィールドワークや不動産オーナーへのヒアリングをもとにして、オンラインを併用しながら3ヶ月間かけて練り上げていきます。最終日(2/26)には、事業プランを不動産オーナーに提案し、オーナーの了承が得られ、実現可能性の高い提案については、プログラム期間後に事業化を目指します。

◆スケジュール：

ショートプレゼン / 2022/12/4 10:00～(予定) @オンライン
中間発表会① / 2023/1/11 19:00～(予定) @オンライン
中間発表会② / 2023/2/8 19:00～(予定) @オンライン
最終発表会 / 2023/2/26 13:00～(予定) @オンライン



昨年の様子をYouTubeにて公開しています。ぜひご覧ください！



◆主催：株式会社まるにわ
◆共催：鳥取市 鳥取市中心市街地活性化協議会
◆後援：鳥取県

※詳しい日程はWEBページよりご確認ください。

◎お問い合わせ先：鳥取市 都市整備部 中心市街地整備課 鳥取市幸町71鳥取市役所本庁舎5階53番窓口
TEL:0857-30-8331 FAX:0857-20-3953 E-mail:shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp



まちなかの住まいに関する相談所をご紹介します！



住もう鳥取ネット

鳥取市が公益社団法人鳥取県宅地建物取引業協会に委託して設置している住まいに関する総合相談窓口です。鳥取市の中心市街地の住まいや土地活用についての相談、お悩みを受け付けています。各種関係機関と連携を取りながら、相談員がお答えします。

鳥取市川端2丁目125 鳥取不動産会館1階 (公益社団法人鳥取県宅地建物取引業協会)
TEL:0857-24-0550 / FAX:0857-27-1854
[開館時間] 9時～17時 [定休日] 土日、お盆、年末年始 E-mail:kasseika-t@tottori-takken.or.jp



鳥取信用金庫 本店

令和4年3月に新たに設置されたまちなかに関する相談窓口です。住もう鳥取ネットと連携を行いながら、資金面の相談、お悩みを受け付けています。お気軽にご相談ください。

鳥取市栄町645
TEL:0857-27-2600 / FAX:0857-23-7981

[開館時間] 9時～15時 [定休日] 土・日・祝日・振替休日・年末年始



ふれあい 大好き
鳥取信用金庫



